

磐田市

桶ヶ谷沼 ビジターセンター

だより



第210号 2021年11月号

開館時間: 午前9時～午後5時 (月曜日 休館)

住所: 〒438-0016 磐田市岩井 315 番地

電話: 0538-39-3022 FAX: 0538-39-3023



あき ふか 秋が深まってきました。桶ヶ谷沼に渡り鳥がやってきました。

11月になりました。桶ヶ谷沼の木々が赤色や黄色に色づき始め、秋が深まってきました。

沼の水面には渡り鳥の姿が見られるようになりました。これから冬に近づくとともに、渡り鳥の数や種類が増えていき、桶ヶ谷沼が賑やかになっていきます。渡り鳥たちは3月頃までここで越冬します。

去年、桶ヶ谷沼や鶴ヶ池にはハクチョウもやってきました。オオハクチョウは11月26日に、コハクチョウは12月7日にやってきました。今年もその姿が見られるといいですね

美しい渡り鳥たちを紹介いたします。冬には、たくさんの渡り鳥が見られます。桶ヶ谷沼においでください。



冬、桶ヶ谷沼や鶴ヶ池は渡り鳥で賑わっています。この写真では奥にハクチョウの姿が見られます。

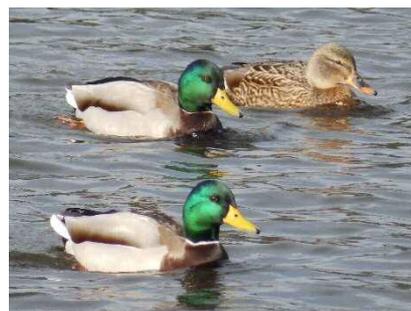
(R1. 11. 29撮影)



コハクチョウ



オオハクチョウ



マガモ (左オス・右メス)



オシドリ (左オス・右メス)



コガモ (左オス・右メス)



トモエガモ (左メス・右オス)

「アカトンボ観察会」を開催しました。

10月24日（日）にアカトンボ観察会を開催しました。午前中は「おけがや自然塾生」17人が、午後には「ビジターセンター行事」参加者17人がアカトンボについて学びました。

参加者は講師の太田 充 さんから、アカトンボの種類やそれぞれの特長などについての説明を受けた後、桶ヶ谷沼へ出かけました。桜の木の枝や木道に立てた竹竿の先、生えている植物の茎や葉にとまるアキアカネやナツアカネ、マユタテアカネなど、合計十数頭のアカトンボを見つけることができました。アカトンボの他にはウスバキトンボやオオアオイトトンボも見つけることができました。網で捕まえたトンボを空気穴をあけたビニール袋に優しく入れ、詳しく色や体のつくりを観察しました。観察後、トンボは逃がしてあげました。

捕まえたアキアカネのメスの翅をやさしく持ち、腹部の先端を水の入ったシャーレにつけると、水の中に大きさ0.5mmぐらいのラグビーボール状の卵を産みだしました。この様子を見た自然塾の塾生は生命の神秘を感じていました。

観察会で見つけることができたアカトンボの個体数も種類も少なかったです、その原因はよく分かりませんが、今年10月中旬まで暑かったため、アキアカネがまだ山から戻ってきていないのが原因の一つではないかと考えられています。



講話のようす



ビニール袋に入れて詳しく観察をしました



シャーレの水に産卵をするアキアカネ

センター行事のお知らせ

「野鳥観察会」

- ☆ 日時 1月16日（日） 9:30～11:30
- ☆ 場所 桶ヶ谷沼ビジターセンター
- ☆ 対象 一般（小学生は保護者同伴で、未就学児の参加・見学はご遠慮ください）
- ☆ 募集人数 20人 先着順
- ☆ 内容 桶ヶ谷沼にいる野鳥の説明を受けた後、マガモなどの水鳥や野鳥の観察を行います。
*雨天時はセンター内で野鳥や桶ヶ谷沼の自然に関する学習をします（少雨決行）
- ☆ 服装・持ち物 マスク着用、帽子、長そで・長ズボンで野外観察ができる服装、防寒具、天候によって長靴・カッパ、軍手（または手袋）、双眼鏡（ある人）
- ☆ 備考 新型コロナウイルスの感染状況・天候によっては中止になることがあります。

*申し込みは前日までに直接、電話やファックスでビジターセンターへ